

赤松小学校図書館だより Vol. 6

令和4年3月9日
大田区立赤松小学校
校長 飯島典子
読書学習司書 田村友子

本を読みスタンプをためて自分でしおりを作成するスタンプラリーですが、年内はクリスマスツリー、年明けからはお城のしおりを作っています。

しおりの見本はありますが、それぞれがアレンジをして、しおりがオリジナリティーに光る立派な作品となっています。また、高学年の男女の間で、一人がこだわりの色合いで素敵なしおりを作ると、複数の人たちがもう一度スタンプラリーをして同じようなしおりを仲良く作るといった微笑ましい場面もありました。今は、最後の仕上げに、シールをインシャルのアルファベットにするのがはやりになっています。

年度末のため本の貸し出しはまもなく終わりますが、お城が完成しなくてもラミネートしますので、自分だけのしおり作りを楽しんでください。

しおりのパーツを作成いただいた本のつばさの皆様、図書委員の皆様、休み時間に低学年のしおり作りを手伝ってくれる4、5年生の皆様、ありがとうございました。

副校長先生が好きな本

副校長先生に好きな本を尋ねました。児童の皆さん、ぜひ読んでみてください。

絵本では、二年生の教科書に載っている「お手紙」のアーノルド・ローベルだそうです。がまくんとかえるくんがすごく好きとのことですが、その他の『ふくろうくん』『きりぎりすくん』などの本もそれぞれ味があって好きだそうです。

読み物では、『モモ』を中学生の頃に読み、心に強く残るのがあり、時間を大切にしたい、と感じられたそうです。

『モモ』はもともと不動の名作ですが、コロナ禍で良さが見直され、また人気が高まった本です。高学年向きです。

図書室からのお知らせ

3月15日曜日をもって今年度の本の貸し出しは終了となります。それに伴い、図書委員会によるスタンプラリーも終了します。

<年度末の本の返却スケジュール>

3月15日(火) …貸し出し最終日

3月16日(水)～ …返却のみ、本の返却に伴いスタンプラリーも終了になります。

※春休みに向けての本の貸し出しはありません。

※キラキラ文庫の本も春休み中は借りられません。



『ふたりはともだち』
アーノルド・ローベル／作
三木卓／訳 文化出版局
この本の中に「お手紙」が載っています。

本は図書室
にあります

『モモ』

ミヒヤエル・エンデ／作 大島かおり／訳
岩波書店
文庫本サイズである岩波少年文庫も図書室にあります。

